

人材の必要性

Kuroda International Foundation

黒田 毅

能力と見識は、人材がどのような現実の創造も可能として有することなのである。そのため人材の登用は、未来の創造を可能とする。

これは世界と国家が未来を求めるとき、必ず要求されるのである。これら有能な人材はそれらの現実を行うことができるからである。

そのため新たな世界の創造や国家の建設へは、全ての有能な人材を結集し、明確な目的と現実化を行うことができるのである。

これらは、その必要性であり、正しい判断と理解は未来を有することができる。

これら全ての知性の結集は、リーダーにおける決定とともに、正しい未来の創造を必ず可能とする。